

## 那須平成の森 夏のできごと

### 7月 特別プログラム「森の宝さがし!『冬虫夏草』を見つけよう!」



▲クリーニング作業の様子

7月9日に「冬虫夏草」に注目した特別プログラムを行いました。

はじめは「本当に見つかるのかな...」と不安でしたが参加者の皆様の発見する力が凄まじく、ハチから生える「ハチタケ」やガやチョウの蛹から出る「サナギタケ」など、見つかる見つかる!

部屋に戻ってクリーニング作業をしたところ、目に現れたのはもはやアート作品!

究極の生き物のつながりを、当日出会ったメンバーで協力し、分かち合えたのは最高の体験でした。皆様、本当にありがとうございました。(丸子)



▲当日見つかった冬虫夏草

### 7月 特別プログラム「森っこインタープリター 2023」

7月23日に実施した「森っこインタープリター 2023」第2回目。

那須の森を地元の子供達に知って貰いたい!と思い、昨年度は年4回、今年度は年5回、栃木や福島の小中学生を対象に1年に渡り那須の自然を知るプログラムを実施しています。

夏開催の第2回は、沢で水中の生き物調査をしました。捕獲しただけではなく、気になった生き物は虫眼鏡でよく観察し、図鑑で成長した姿や食べ物を調べ、絵や文章で記録したあとは、川に帰してあげました。子供達も、「元気で育てよー」と声をかけていて、愛着を持ってくれたみたいです。

今後もキノコを探し歩いたり、雪の森でスノーシューをしたり、那須の季節を全身で感じるプログラムを行っていきます!(檜山)



### 8月 インターン生たちが、それぞれにインタープリテーションを体験!

8月22日~31日まで、帝京科学大学「環境教育・インタープリテーション研究室」に所属している3年生4名をインターン生として受け入れ、内1名は9月中もインターンを続けています。受け入れる職員側にとっても学ぶことが多く、双方にとって実りあるものになったのではないかと思います。9月後半には宇都宮大学の学生もインターンとして来てくれる予定です!以下、インターン期間を終えた学生たちの言葉です。(一部抜粋)

- 『お客さんのリアクションや表情を見ながら話すことができた。来園者の方の「森はすべてつながっているんですね」という言葉がとても印象に残りました。』(ももちゃん)
- 『大学に戻っても、活動の中で何を伝えたいのか、何が伝えられるのかを自分なりに考えることを続けた。』(もり)
- 『10日間と短い間でしたが、自分の中で何かが変わったと言い切れるほど最高の経験をすることができた。』(しんちゃん)
- 『相手に尊敬の念を持ってプログラムを行う』という言葉聞いて、自分は自分の伝えたいことが先行しているなと思いました。インタープリターの深い部分を学べてよかったです。』(ぶっちゃん)



▲最終日、無事終了証を手に!

#### ■お問い合わせはこちらへ

那須平成の森フィールドセンター  
9:00~16:30 (5・7・8月のみ 9:00~17:00)  
水曜休園 (GW、お盆、年末年始は無休、月により臨時休園日あり)

〒325-0302 栃木県那須郡那須町高久丙3254  
TEL: 0287-74-6808 FAX: 0287-74-6809  
HP: <https://nasuheisei-f.jp>

日光国立公園

# 那須平成の森 通信



第51号  
令和5年10月



木陰の奥に、  
小さな秋みつけた!